



理科「夏の生き物」観察に出かけよう!

「学校にはどんな生き物がいるんだろう。バッタやセミがいるのかな?」「畑にはトントウムシやカエルがいるかもしれないね。」と予想を立ててから観察へ出かけました。まず、プールの後ろの草むらには、バッタやカエルのほかに、カミキリムシやモンキチョウなどが見られました。昆虫の卵のようなものも見つかりました。



草の間や、葉の裏も見てみよう。
何かいるかな?

ちょっと奥にも行ってみよう。
倒れた木の下や、木の上はどうかかな?



また、遊具の後ろの茂みには、黒い大きなトンボが飛んできたり、花の蜜を吸いに来たと思われる黒いハチのようなものが見られたりしました。

観察を終えて、見つけたものを交流すると、上記の生き物のほかに様々な種類の生き物の名前が挙がりました。春の頃は、チョウやカエルなどが数匹見つかった程度でしたが、夏になるとたくさんの生き物が、活発に活動していることがわかりました。

